

なかよし相談月間

11月1日～11月30日

今月は『なかよし相談月間』です。日ごろの友だち関係を振り返ったり自分自身と向き合ったりして、今よりも更によりより学校生活が過ごせるように取り組んでいます。

7日（火）には校長講話がありました。校長先生が『しあわせのバケツ』という本を朗読しました。そして「自分を好きになろう。」「人を思いやる心をもとう。」「みんなで力を合わせて問題を解決する態度を持とう」と呼びかけました。『いじめをしない させない ゆるさない』という合い言葉も確認しました。

なかよし相談月間中、担任が子ども達一人一人と相談する時間を作ります。道徳などで、なかよしや人権にかかわる授業を厚く行います。全校参観日やPTA講演会も予定しています。お互いを大切にし合い、思いやりの気持ちあふれる『笑顔いっぱいの屋代小学校』にしていきたいと思えます。



『しあわせのバケツ』から（一部抜粋）

見えないけれど、誰もがしあわせのバケツを持っている。みんなのよい心やよい気持ちを入れておくため。「しあわせのバケツ」がいっぱいときはうれしくて、空っぽのときは悲しくなる。好きな気持ちを伝えたり、親切にしてあげたり、微笑みかけたりしたときに、「しあわせのバケツ」はいっぱいになる。誰かのバケツを幸せでいっぱいになると、自分のバケツもいっぱいになるんだよ。さあ、毎朝言ってみよう。「今日も誰かの『しあわせのバケツ』をいっぱいにしよう。」寝る前に自分に聞いてみよう。「今日は誰かのバケツを幸せでいっぱいにできたかな。」ひとりひとりの幸せのバケツをいっぱいにしよう。

ふれあい集会



信州ブレイブウォリアーズの選手の皆さんが、児童玄関であいさつ活動をしました。いつもとちがう着ぐるみが迎えてくれて子ども達は大喜びでした。11月8日（水）

児童会ふれあい委員会の企画でふれあい集会を行いました。異学年の友だちと仲よくなれるように、『魚釣りに行こうよ』や『ジャンケン列車』など楽しいゲームをしました。いろいろな学年が一つになって朝から盛り上がりました。11月9日（木）



マラソン大会 11月6日・8日

校内マラソン大会が行われました。ご家族の皆様にもたくさん応援に来ていただきました。マラソンは自分との戦いでもありますが、一緒に走る友だちや見守ってくれる応援の方々がいると、力がみなぎってきます。子ども達もたくさんの声援を浴びながら、それぞれの目標に向かって最後まで一生懸命走りぬくことができました。必死に走る姿にたくさんの感動をもらいました。屋小応援隊の皆様にもご協力いただき、コースの安全確保や見守り・担任の補助などをしていただきました。本当にありがとうございました。



屋小応援隊の皆さんとの懇談会 11月1日

屋代小学校コミュニティスクールが発足して3年目になります。今年は支援ボランティアに登録していただいた方も40名を越え、学校や学年の様々な活動に応援に入っていただくことも多くなってきました。そんな中、ボランティアの皆さんと学校職員との懇談会（顔合わせの会）を行いました。学校とボランティアの皆さんのお互いの要望をうまくつなげていく方法や具体的な活動について意見交換をしました。学校、保護者、地域が一体となり協働して学校づくりをしていくことが今後益々大切になっていきます。



森將軍塚祭り 11月3日

3日、森將軍塚祭りが開催されました。金管バンドとダンスクラブの皆さんが参加しました。金管バンドの6年生にとっては最後のステージとなりました。心に残る素晴らしい演奏ができました。



6年生能教室 11月10日

6年生を対象に能教室が行われました。能楽師 松木千俊先生と坂城松謳会の皆さんから、能面や謳について教えていただきました。貴重な体験をすることができました。

